

整理番号	1519		使途項目*	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和7年10月25日	から	活動の概要*	企画財務部会 海外視察研修 (フランス)	
	令和7年10月31日	まで			
場所	<ul style="list-style-type: none"> カーン平和記念博物館 フランマンヴィル原子力発電所 モンサンミッシェル湾・修道院 大使館 ユネスコ本部 性的健康センター QJ (若者センター) 		<h2>政務活動費経費</h2>	(参加者) 八嶋浩久 谷村一成 武田慎一 種部恭子 澤崎 豊(10/29 帰国) 立村好司	
			金額*		金額*
①航空券 (国内)			117,770	⑫入場料	22,196
②JR券 (武田:片道)			19,620	⑬講師料 (6名)	143,200
③航空券 (海外)			631,000	⑭アテンド料 (2名)	116,350
④空港諸税			442,980	⑮研修費	17,900
⑤宿泊代 (朝食付き)				⑯名刺代	14,300
⑥10/27 夕食代			12,000	⑰食事代	
⑦ガイド代			300,000	⑱振込手数料	880
⑧交通機関			470,000		
⑨その他 (海外)			134,002		
⑩その他 (国内)			5,000		
⑪通信機器			37,590	計	2,484,788
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					
海外視察研修 (フランス) 経費 4,191,078円 (6名分)					
企画財務部会費 2,484,788円 ✓) 3,964,788 個人政務活動費 1,480,000円 個人負担 226,290円					
※部会費の予算 (2,490,000円) を超えた額を個人政務活動費で充当する。 (詳細別紙「部会費と個人政務活動費」)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 年 月 日
 決裁 令和 年 月 日
 処理 令和8年2月5日

整理番号	—		使途項目*	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和7年10月25日	から	活動の概要*	企画財務部会 海外視察研修 (フランス)	
	令和7年10月31日	まで			
場所	<ul style="list-style-type: none"> ・カーン平和記念博物館 ・フランマンヴィル原子力発電所 ・モンサンミッシェル湾・修道院 ・大使館 ・ユネスコ本部 ・性的健康センター ・QJ (若者センター) 		<h1>全体経費</h1>	(参加者) 八嶋浩久 谷村一成 武田慎一 種部恭子 澤崎 豊(10/29 帰国) 立村好司	
			金額*		金額*
①航空券 (国内)			117,770	⑫入場料	22,196
②JR券 (武田:片道)			19,620	⑬講師料 (6名)	143,200
③航空券 (海外)			1,531,000	⑭アテンド料 (2名)	116,350
④空港諸税			442,980	⑮研修費	17,900
⑤宿泊代 (朝食付き)			583,000	⑯名刺代	14,300
⑥10/27 夕食代			64,200	⑰食事代	68,500
⑦ガイド代			300,000	⑱振込手数料	880
⑧交通機関			470,000		
⑨その他 (海外)			199,002		
⑩その他 (国内)			5,000		
⑪通信機器			75,180	計	4,191,078
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					
<p>海外視察研修 (フランス) 経費 4,191,078円 (6名分) ✓</p> <p>企画財務部会費 2,484,788円 個人政務活動費 1,480,000円) 3,964,788円 個人負担 226,290円</p> <p>※部会費の予算 (2,490,000円) を超えた額を個人政務活動費で充当する。 (詳細別紙「部会費と個人政務活動費」)</p>					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 年 月 日
 決裁 令和 年 月 日
 処理 令和8年2月5日

政務活動費と個人負担

企画財務部会

01 調査研究費		全体		政務活動費	個人負担
①	航空券 (国内)		117,770	117,770	
②	J R 券 (武田 : 片道)		19,620	19,620	
③	航空券 (海外)		1,531,000	1,531,000	
④	空港諸税		442,980	442,980	
⑤	宿泊代 (朝食付き)		583,000	511,500	71,500
⑥	10/27 夕食		64,200	12,000	52,200
⑦	ガイド代		300,000	300,000	
⑧	交通機関 (海外)		470,000	470,000	
⑨	その他 (海外)		199,002	134,002	65,000
⑩	その他 (国内)		5,000	5,000	
⑪	通信機器		75,180	37,590	37,590
小計 (①~⑪)			3,807,752	3,581,462	226,290

ユーロ

⑫	10/26 入場料 (カーン博物館)	124	22,196	22,196	
⑬	10/27 講師料 (6名)	800	143,200	143,200	
⑭	10/29 アテンド料 (2名)	650	116,350	116,350	
⑮	10/29 研修費	100	17,900	17,900	
小計 (⑫~⑮)					
1ユーロ = 179円で計算		1,674	299,646	299,646	

⑯	名刺代		14,300	14,300	
⑰	食事代 (昼4 夕3)		68,500	68,500	
⑱	振込手数料		880	880	
小計 (⑯~⑱)			83,680	83,680	

合計 (①~⑱)			4,191,078	3,964,788	226,290
----------	--	--	-----------	-----------	---------

部会費と個人政務活動費

企画財務部会

01 調査研究費		政務活動費対象		部会費	個人政務活動費
①	航空券 (国内)		117,770	117,770	
②	JR券 (武田:片道)		19,620	19,620	
③	航空券 (海外)		1,531,000	631,000	900,000
④	空港諸税		442,980	442,980	
⑤	宿泊代 (朝食付き)		511,500	0	511,500
⑥	10/27 夕食		12,000	12,000	
⑦	ガイド代		300,000	300,000	
⑧	交通機関 (海外)		470,000	470,000	
⑨	その他 (海外)		134,002	134,002	
⑩	その他 (国内)		5,000	5,000	
⑪	通信機器		37,590	37,590	
小計 (①~⑪)			3,581,462	2,169,962	1,411,500

ユーロ

⑫	10/26 入場料 (カーン博物館)	124	22,196	22,196	
⑬	10/27 講師料 (6名)	800	143,200	143,200	
⑭	10/29 アテンド料 (2名)	650	116,350	116,350	
⑮	10/29 研修費	100	17,900	17,900	
小計 (⑫~⑮)		1,674	299,646	299,646	
1ユーロ = 179円で計算					

⑯	名刺代		14,300	14,300	
⑰	食事代 (昼4夕3)		68,500		68,500
⑱	振込手数料		880	880	
小計 (⑯~⑱)			83,680	15,180	68,500

合計 (①~⑱)			3,964,788	2,484,788	1,480,000
----------	--	--	-----------	-----------	-----------



<個人政務活動費 内訳>

01 調査研究費		八嶋	谷村	武田	種部	澤崎	立村	計
③	航空券 (海外)	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	900,000
⑤	宿泊代 (朝食付き)	89,000	89,000	89,000	89,000	66,500	89,000	511,500
⑬	食事代 (昼4夕3)	12,000	12,000	12,000	12,000		12,000	60,000
	食事代 (昼3夕2)					8,500		8,500
個人ごとの合計		251,000	251,000	251,000	251,000	225,000	251,000	1,480,000
合計		1,480,000						

整理番号		1520		使途項目*		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	令和7年10月25日	から	活動の概要*			企画財務部会 海外視察研修 (フランス)			
	令和7年10月31日	まで							
場所	<ul style="list-style-type: none"> ・カーン平和記念博物館 ・フランマンヴィル原子力発電所 ・モンサンミッシェル湾・修道院 ・大使館 ・ユネスコ本部 ・性的健康センター ・QJ (若者センター) 			(参加者)			八嶋浩久 谷村一成 武田慎一 種部恭子 澤崎 豊(10/29 帰国) 立村好司		
				金額*		金額*			
①航空券 (国内)						⑫入場料			
②JR券 (武田:片道)						⑬講師料 (6名)			
③航空券 (海外) 255,000円のうち一部負担				150,000		⑭アテンド料 (2名)			
④空港諸税						⑮研修費			
⑤宿泊代 (朝食付き)				89,000		⑯名刺代			
⑥10/27 夕食代						⑰食事代 12,000			
⑦ガイド代						⑱振込手数料			
⑧交通機関									
⑨その他 (海外)									
⑩その他 (国内)									
⑪通信機器						計 251,000			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)									
海外視察研修 (フランス) 経費 4,191,078円 (6名分)									
企画財務部会費 2,484,788円 個人政務活動費 1,480,000円 ✓ (八嶋分 251,000円) 個人負担 226,290円									
※部会費の予算 (2,490,000円) を超えた額を個人政務活動費で充当する。 (詳細別紙「部会費と個人政務活動費」)									

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 年 月 日
 決裁 令和 年 月 日
 処理 令和8年2月5日

整理番号	1521		使途項目*	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和7年10月25日	から	活動の概要*	企画財務部会 海外視察研修 (フランス)	
	令和7年10月31日	まで			
場所	<ul style="list-style-type: none"> ・カーン平和記念博物館 ・フラマンヴィル原子力発電所 ・モンサンミッシェル湾・修道院 ・大使館 ・ユネスコ本部 ・性的健康センター ・QJ (若者センター) 			(参加者) 八嶋浩久 谷村一成 武田慎一 種部恭子 澤崎 豊(10/29 帰国) 立村好司	
			金額*		金額*
①航空券 (国内)				⑫入場料	
②JR券 (武田:片道)				⑬講師料 (6名)	
③航空券 (海外) 255,000円のうち一部負担			150,000	⑭アテンド料 (2名)	
④空港諸税				⑮研修費	
⑤宿泊代 (朝食付き)			89,000	⑯名刺代	
⑥10/27 夕食代				⑰食事代	12,000
⑦ガイド代				⑱振込手数料	
⑧交通機関					
⑨その他 (海外)					
⑩その他 (国内)					
⑪通信機器				計	251,000
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					
<p>海外視察研修 (フランス) 経費 4,191,078円 (6名分)</p> <p>企画財務部会費 2,484,788円 個人政務活動費 1,480,000円 ✓ (谷村分 251,000円) 個人負担 226,290円</p> <p>※部会費の予算 (2,490,000円) を超えた額を個人政務活動費で充当する。 (詳細別紙「部会費と個人政務活動費」)</p>					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 年 月 日
 決裁 令和 年 月 日
 処理 令和8年2月5日

整理番号		1522		使途項目*	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和7年10月25日	から	活動の概要*			
	令和7年10月31日	まで	企画財務部会 海外視察研修 (フランス)			
場所	<ul style="list-style-type: none"> カーン平和記念博物館 フラマンヴィル原子力発電所 モンサンミッシェル湾・修道院 大使館 ユネスコ本部 性的健康センター QJ (若者センター) 			(参加者)		
				八嶋浩久 谷村一成 武田慎一 種部恭子 澤崎 豊(10/29 帰国) 立村好司		
				金額*		
①航空券 (国内)					⑫入場料	
②JR券 (武田:片道)					⑬講師料 (6名)	
③航空券 (海外) 255,000円のうち一部負担				150,000	⑭アテンド料 (2名)	
④空港諸税					⑮研修費	
⑤宿泊代 (朝食付き)				89,000	⑯名刺代	
⑥10/27 夕食代					⑰食事代 12,000	
⑦ガイド代					⑱振込手数料	
⑧交通機関						
⑨その他 (海外)						
⑩その他 (国内)						
⑪通信機器					計 251,000	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)						
海外視察研修 (フランス) 経費 4,191,078円 (6名分)						
企画財務部会費 2,484,788円 個人政務活動費 1,480,000円 ✓ (武田分 251,000円) 個人負担 226,290円						
※部会費の予算 (2,490,000円) を超えた額を個人政務活動費で充当する。 (詳細別紙「部会費と個人政務活動費」)						

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 年 月 日
 決裁 令和 年 月 日
 処理 令和8年2月5日

報告者* 自民党富山県議会議員会政調会
種部恭子

整理番号	1523		使途項目*	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和7年10月25日	から	活動の概要*	企画財務部会 海外視察研修 (フランス)	
	令和7年10月31日	まで			
場所	<ul style="list-style-type: none"> ・カーン平和記念博物館 ・フラマンヴィル原子力発電所 ・モンサンミッシェル湾・修道院 ・大使館 ・エネスコ本部 ・性的健康センター ・QJ (若者センター) 			(参加者) 八嶋浩久 谷村一成 武田慎一 種部恭子 澤崎 豊(10/29 帰国) 立村好司	
			金額*	金額*	
①航空券 (国内)				⑫入場料	
②JR券 (武田:片道)				⑬講師料 (6名)	
③航空券 (海外) 255,000円のうち一部負担			150,000	⑭アテンド料 (2名)	
④空港諸税				⑮研修費	
⑤宿泊代 (朝食付き)			89,000	⑯名刺代	
⑥10/27 夕食代				⑰食事代 12,000	
⑦ガイド代				⑱振込手数料	
⑧交通機関					
⑨その他 (海外)					
⑩その他 (国内)					
⑪通信機器				計 251,000	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					
<p>海外視察研修 (フランス) 経費 4,191,078円 (6名分)</p> <p>企画財務部会費 2,484,788円 個人政務活動費 1,480,000円 ✓ (種部分 251,000円) 個人負担 226,290円</p> <p>※部会費の予算 (2,490,000円) を超えた額を個人政務活動費で充当する。 (詳細別紙「部会費と個人政務活動費」)</p>					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 年 月 日
 決裁 令和 年 月 日
 処理 令和8年2月5日

報告者* 自民党富山県議会議員会政調会
澤崎 豊

整理番号	1524		使途項目*	01_調査研究費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和7年10月25日	から	活動の概要*	企画財務部会 海外視察研修 (フランス)
	令和7年10月31日	まで		
場所	<ul style="list-style-type: none"> ・カーン平和記念博物館 ・フランコヴィル原子力発電所 ・モンサンミッシェル湾・修道院 ・大使館 ・ユネスコ本部 ・性的健康センター ・QJ (若者センター) 		(参加者) 八嶋浩久 谷村一成 武田慎一 種部恭子 澤崎 豊(10/29 帰国) 立村好司	
			金額*	金額*
①航空券 (国内)			⑫入場料	
②JR券 (武田:片道)			⑬講師料 (6名)	
③航空券 (海外) 256,000円のうち一部負担	150,000		⑭アテンド料 (2名)	
④空港諸税			⑮研修費	
⑤宿泊代 (朝食付き)	66,500		⑯名刺代	
⑥10/27 夕食代			⑰食事代	8,500
⑦ガイド代			⑱振込手数料	
⑧交通機関				
⑨その他 (海外)				
⑩その他 (国内)				
⑪通信機器			計	225,000
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				
⑧交通機関				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 令和 年 月 日
 決裁 令和 年 月 日
 処理 令和8年2月5日

整理番号	1525		使途項目*	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和7年10月25日	から	活動の概要*	企画財務部会 海外視察研修（フランス）	
	令和7年10月31日	まで			
場所	<ul style="list-style-type: none"> ・カーン平和記念博物館 ・フラマンヴィル原子力発電所 ・モンサンミッシェル湾・修道院 ・大使館 ・ユネスコ本部 ・性的健康センター ・QJ（若者センター） 		(参加者) 八嶋浩久 谷村一成 武田慎一 種部恭子 澤崎 豊(10/29 帰国) 立村好司		
			金額*		金額*
①航空券（国内）				⑫入場料	
②JR券（武田：片道）				⑬講師料（6名）	
③航空券（海外） 255,000円のうち一部負担		150,000		⑭アテンド料（2名）	
④空港諸税				⑮研修費	
⑤宿泊代（朝食付き）		89,000		⑯名刺代	
⑥10/27 夕食代				⑰食事代	12,000
⑦ガイド代				⑱振込手数料	
⑧交通機関					
⑨その他（海外）					
⑩その他（国内）					
⑪通信機器				計	251,000
《領収書貼付枠》（原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）					
海外視察研修（フランス）経費 4,191,078円（6名分）					
企画財務部会費 2,484,788円 個人政務活動費 1,480,000円 ✓（立村分 251,000円） 個人負担 226,290円					
※部会費の予算（2,490,000円）を超えた額を個人政務活動費で充当する。 （詳細別紙「部会費と個人政務活動費」）					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 年 月 日
 決裁 令和 年 月 日
 処理 令和8年2月5日

請求書 1

項目	内容		単価	数	金額
航空券 (国内)	富山～羽田	八嶋・谷村・立村・種部	20,800	4	83,200
	富山～羽田	澤崎	21,800	1	21,800
	富山→羽田	片道：武田	12,770	1	12,770
小計					117,770

政務活動費	個人負担
83,200	
21,800	
12,770	
117,770	

JR券代	東京→富山	片道：武田	19,620	1	19,620
------	-------	-------	--------	---	--------

19,620	
--------	--

航空券 (海外)	羽田～シャルルドゴール	5名	255,000	5	1,275,000
	羽田～シャルルドゴール	澤崎	256,000	1	256,000
小計					1,531,000

1,275,000	
256,000	
1,531,000	

現地空港諸税			30,830	6	184,980
燃油サーチャージ			43,000	6	258,000
小計					442,980

184,980	
258,000	
442,980	

宿泊代 (朝食付)	10/26	メルキュール シェルブールセントレ	22,000	6	132,000
	10/27	メルキュール モンサンミッシェル	22,000	6	132,000
	10/28	ドウ ジュネーブ	29,000	5	145,000
	10/29	ドウ ジュネーブ	29,000	5	145,000
	10/28	ドウ ジュネーブ (澤崎)	29,000	1	29,000
小計					583,000

132,000	
132,000	
112,500	32,500
112,500	32,500
22,500	6,500
511,500	71,500

食事代	10/27 夕食		10,700	6	64,200
-----	----------	--	--------	---	--------

12,000	52,200
--------	--------

請求書1 合計 (①～⑥)

2,758,570

A

2,634,870

123,700

※ 宿泊費の上限：21,500円 (パリを除くフランス)

※ 食事代： 朝食1,000円 昼食1,500円 夕食2,000円

請求書 2

ガイド代	10/26	90,000	1	90,000
	10/27	90,000	1	90,000
	10/28	90,000	1	90,000
	10/30	30,000	1	30,000
小計				300,000

90,000	
90,000	
90,000	
30,000	
300,000	0

交通機関 (海外)	10/26 シャルルドゴール→シュルプール	150,000	1	150,000
	10/27 シェルプール→モンサンミッシェル	150,000	1	150,000
	10/28 モンサンミッシェル→パリ	110,000	1	110,000
	10/29 パリ市内	30,000	1	30,000
	10/30 ホテル→シャルルドゴール	30,000	1	30,000
小計				470,000

150,000	
150,000	
110,000	
30,000	
30,000	
470,000	

その他手配	フランス側招待者 11/27入場料	2,300	5	11,500
	フランス側招待者 11/27夕食	10,700	5	53,500
	ミーティングルーム使用料 11/27会議	83,800	1	83,800
	ユネスコ本部見学ツアー代金 (北銀 & 他銀行手数料含む)	50,202	1	50,202
小計				199,002

	11,500
	53,500
83,800	
50,202	
134,002	65,000

その他	ユネスコ本部見学ツアー代 送金手数料	5,000	1	5,000
-----	--------------------	-------	---	-------

5,000	
-------	--

通信機器	Wi-Fi機器 3,500円×7日×3台	25,060	3	75,180
------	----------------------	--------	---	--------

37,590	37,590
--------	--------

請求書 2 合計 (⑦~⑪) 1,049,182

B 946,592 102,590

請求書 1 + 請求書 2 合計 (A + B) 3,807,752

3,581,462 226,290

↑
C

930-8501
富山県富山市新総曲輪
1-7

No. 00531766-01
DATE: 2026年01月13日
PAGE: 1

自由民主党富山県議会議員会
政務調査会 企画財務部会 御中

観光庁長官登録旅行業 第818号
㈱ニュージャパントラベル
本社
登録番号: T5230001002397
〒930-0857 富山県富山市奥田新町8番1号
ボルファートとやま

TEL: 076-444-3413
FAX: 076-444-3471

TEL: 076-441-2000 FAX: 076-431-2735

請求書

この度は弊社をご利用頂きまして、誠にありがとうございます。
つきましては、下記の通りご請求申し上げますのでよろしくお願い致します。

			金額
<input type="checkbox"/> 出発日	2025年10月25日 (土)	(A00001)	
<input type="checkbox"/> ツアー名	自民党富山県議会議員会企画財務部会 海外視察		
<input type="checkbox"/> 明細			
航空券代			
富山~羽田	八嶋、谷村、立村、種部 様	(¥20,800 X 4)	¥83,200
富山~羽田	澤崎 様	(¥21,800 X 1)	¥21,800
富山→羽田	片道 武田 様	(¥12,770 X 1)	¥12,770
JR券代			
東京→富山	かがやき 519号グリーン 武田 様	(¥19,620 X 1)	¥19,620
海外航空券代			
羽田~シャルトワール	5名 様	(¥255,000 X 5)	¥1,275,000
羽田~シャルトワール	澤崎 様	(¥256,000 X 1)	¥256,000
現地空港諸税			
燃油サーチャージ		(¥43,000 X 6)	¥258,000
海外宿泊代			
メルキュール シェルブール セントレ	10/26泊	(¥22,000 X 6)	¥132,000
メルキュール モンサンミッシェル	10/27泊	(¥22,000 X 6)	¥132,000
ドゥ シュネーブ	10/28~29 2泊	(¥58,000 X 5)	¥290,000
ドゥ シュネーブ 澤崎 様	10/28泊	(¥29,000 X 1)	¥29,000
食事代			
10/27モンサンミッシェル夕食		(¥10,700 X 6)	¥64,200
		【金額合計】	【内消費税額合計】
		¥2,758,570	¥12,490
	消費税10%対象	¥137,390	(内消費税) ¥12,490
	消費税対象外	¥2,621,180	

お支払いは弊社下記銀行口座へ
1月27日 までにお振込願います。

振込先: 北陸銀行 奥田支店 当座 4038850
口座名: カ) ニュージャパントラベル
㈱ニュージャパントラベル

ご請求額 ¥2,758,570

ご入金額 ¥0

今回ご請求額 ¥2,758,570 (A)

担当者 [REDACTED]

(A) + (B) ¥3,807,752
(C)

930-8501
富山県富山市新総曲輪
1-7

No. 00531764-01
DATE: 2026年01月13日
PAGE: 1

自由民主党富山県議会議員会
政務調査会 企画財務部会 御中

観光庁長官登録旅行業 第218号
㈱ニュージャパントラベル
本社
登録番号: T5230001002397
〒930-0857 富山県富山市奥田新町8番1号
ボルファートとやま

TEL: 076-444-3413
FAX: 076-444-3471

TEL: 076-441-2000 FAX: 076-431-2735

請求書

この度は弊社をご利用頂きまして、誠にありがとうございます。
つきましては、下記の通りご請求申し上げますのでよろしくお願い致します。

			金額
<input type="checkbox"/> 出発日	2025年10月25日 (土)	(A00001)	
<input type="checkbox"/> ツアー名	自民党富山県議会議員会企画財務部会 海外視察		
<input type="checkbox"/> 明細			
ガイド代			
10/26	シャルトール→ シェルブール	(¥90,000 X 1)	¥90,000
10/27	シェルブール→ モンサンミッシェル	(¥90,000 X 1)	¥90,000
10/28	モンサンミッシェル→ パリ	(¥90,000 X 1)	¥90,000
10/30	ホテル→シャルトール	(¥30,000 X 1)	¥30,000
海外交通機関			
10/26	シャルトール→ シェルブール	(¥150,000 X 1)	¥150,000
10/27	シェルブール→ モンサンミッシェル	(¥150,000 X 1)	¥150,000
10/28	モンサンミッシェル→ パリ	(¥110,000 X 1)	¥110,000
10/29	パリ市内	(¥30,000 X 1)	¥30,000
10/30	ホテル→シャルトール	(¥30,000 X 1)	¥30,000
その他手配			
フランス側招待者	11/27入場料	(¥2,300 X 5)	¥11,500
フランス側招待者	11/27夕食	(¥10,700 X 5)	¥53,500
ミーティングルーム使用料	11/27会議	(¥83,800 X 1)	¥83,800
エスコ本部見学ツアー代	北銀&他銀行手数料含	(¥50,202 X 1)	¥50,202
その他手配/国			
エスコ本部見学ツアー代	弊社送金手数料	(¥5,000 X 1)	¥5,000
レンタル代金			
Wi-Fi機器	3,580円 ×7日×3台	(¥25,060 X 3)	¥75,180
	【金額合計】	【内消費税額合計】	
	¥1,049,182	¥7,289	
	消費税10%対象	¥80,180	(内消費税) ¥7,289
	消費税対象外	¥969,002	

お支払いは弊社下記銀行口座へ
1月27日 までにお振込願います。

振込先: 北陸銀行 奥田支店 当座 4038850
口座名: カ) ニュージャパントラベル
㈱ニュージャパントラベル

ご請求額 ¥1,049,182

ご入金額 ¥0

今回ご請求額 ¥1,049,182 (B)

担当者 [REDACTED]

(A)+(B) ¥3,807,752

(C)

10/26 (金) カーン平和記念博物館 入場料

12

MEMORIAL DE CAEN
ESPLANADE EISENHOWER
CS 55026
14050 CAEN CEDEX 4
Tél. 02.31.06.06.44
www.memorial-caen.fr
SIRET : 34871369400019
NAF 9102Z

カーン
10/26 入場料

PLEIN TARIF	6	20.80	124.80
EXPO TEMPORAIR	6	0.00	0.00
TOTAL T.T.C. A PAYER :			124.80
RECU ESP. (EUR) :			200.00
Rendu (EUR) :			75.20
Total H.T. :			113.45
Total T.V.A. :			11.35
Total T.T.C. :			124.80

Numéro de TVA FR 71348713694

Ventilation	T.V.A.	Mtt	HT	Mtt	TVA	Mtt	TTC
Taux 10.00%	113.45	11.35	124.80				

NOM :
-PRENOM :
ADRESSE :

Caissier(e): AROU Vente: CA01V0645975
Dimanche 26/10/2025 14:17

¥ 22,196

Date: 27/10/2025

RECEIVED FROM:

Planning and Finance affairs Division, Policy Research Council,
Toyama Prefectural Assembly, Members' League of Liberal Democratic Party
1-7 Shinsougawa, Toyama City, 930-8501, Toyama, Japan
Phone number: 076-431-5244

自由民主党 富山県議会 政務調査会 企画財務部会
〒930-8501 富山県富山市新総曲輪 1-7
電話 : 076-431-5244

RECEIPT

Amount € 200-
for: 研修費 (フラマン)

payment received in (受領方法) :

<input type="checkbox"/>	Cash (現金)
<input type="checkbox"/>	Check (小切手)
<input type="checkbox"/>	Money order (郵便為替)
<input type="checkbox"/>	Other (その他)

<YOUR COMPANY NAME>

<貴社名>

<YOUR NAME> <御名前>

<YOUR OFFICE ADDRESS>

<貴社 住所>

Signed by:



↑
オノ氏のサイン (代表)

オノ
ステファニー } 3名分
ドニキ

¥35,800

講師：ルイ・テボー元会長

Date: 27/10/2025

RECEIVED FROM:

Planning and Finance affairs Division, Policy Research Council,
Toyama Prefectural Assembly, Members' League of Liberal Democratic Party
1-7 Shinsougawa, Toyama City, 930-8501, Toyama, Japan
Phone number: 076-431-5244

自由民主党 富山県議会 政務調査会 企画財務部会
〒930-8501 富山県富山市新総曲輪 1-7
電話：076-431-5244

ルイ テボー

RECEIPT

Amount € 200-

for: honorarium for lecturing
(講演謝金)

payment received in (受領方法) :

<input checked="" type="checkbox"/>	Cash (現金)
<input type="checkbox"/>	Check (小切手)
<input type="checkbox"/>	Money order (郵便為替)
<input type="checkbox"/>	Other (その他)

<YOUR COMPANY NAME>

<貴社名>

Most Beautiful Bays of the World
Club

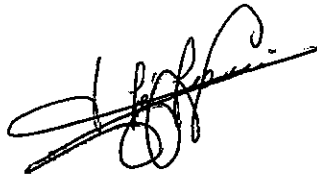
<YOUR NAME> <御名前>

Louis Thebaud

<YOUR OFFICE ADDRESS>

<貴社 住所>

Signed by:



¥ 35,800

講師：ブルーノ・ボダート会長

Date: 27/10/2025

RECEIVED FROM:

Planning and Finance affairs Division, Policy Research Council,
Toyama Prefectural Assembly, Members' League of Liberal Democratic Party
1-7 Shinsougawa, Toyama City, 930-8501, Toyama, Japan
Phone number: 076-431-5244

自由民主党 富山県議会 政務調査会 企画財務部会
〒930-8501 富山県富山市新総曲輪 1-7
電話：076-431-5244

ブルーノボダート

RECEIPT

Amount € 200

for: honorarium for lecturing
(講演謝金)

payment received in (受領方法) :

<input checked="" type="checkbox"/>	Cash (現金)
<input type="checkbox"/>	Check (小切手)
<input type="checkbox"/>	Money order (郵便為替)
<input type="checkbox"/>	Other (その他)

<YOUR COMPANY NAME>

<貴社名>

Most Beautiful Bays of the World
Club

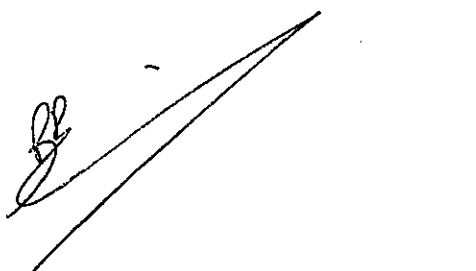
<YOUR NAME> <御名前>

Bruno Bodard

<YOUR OFFICE ADDRESS>

<貴社 住所>

Signed by:



¥ 35,800

Date: 27/10/2025

RECEIVED FROM:

Planning and Finance affairs Division, Policy Research Council,
Toyama Prefectural Assembly, Members' League of Liberal Democratic Party
1-7 Shinsougawa, Toyama City, 930-8501, Toyama, Japan
Phone number: 076-431-5244
自由民主党 富山県議会 政務調査会 企画財務部会
〒930-8501 富山県富山市新総曲輪 1-7
電話：076-431-5244

ペリエツレ
ミッシェル

RECEIPT

Amount € 200-
for: honorarium for lecturing
(講演謝金)

payment received in (受領方法) :

<input checked="" type="checkbox"/>	Cash (現金)
<input type="checkbox"/>	Check (小切手)
<input type="checkbox"/>	Money order (郵便為替)
<input type="checkbox"/>	Other (その他)

<YOUR COMPANY NAME>

<貴社名>

Most Beautiful Bays of the World
Club

<YOUR NAME> <御名前>

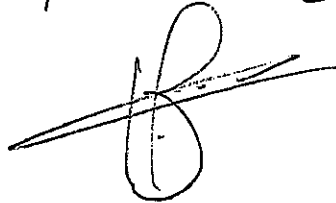
Nicolas BELIER.
~~Bruno Baudard~~

<YOUR OFFICE ADDRESS>

<貴社 住所>

Signed by:

N. BELIER



¥ 35,800

Date: 29/10/2025

RECEIVED FROM:

Planning and Finance affairs Division, Policy Research Council,
Toyama Prefectural Assembly, Members' League of Liberal Democratic Party
1-7 Shinsougawa, Toyama City, 930-8501, Toyama, Japan
Phone number: 076-431-5244
自由民主党 富山県議会 政務調査会 企画財務部会
〒930-8501 富山県富山市新総曲輪 1-7
電話 : 076-431-5244

RECEIPT

Amount € 500
for: アテンド・通訳 謝金

payment received in (受領方法) :

<input checked="" type="checkbox"/>	Cash (現金)
<input type="checkbox"/>	Check (小切手)
<input type="checkbox"/>	Money order (郵便為替)
<input type="checkbox"/>	Other (その他)

<YOUR COMPANY NAME>
<貴社名>

<YOUR NAME> <御名前>

あは
安發 明子

<YOUR OFFICE ADDRESS>
<貴社 住所>

Signed by:

安發 明子

¥ 89,500

10/29 (水) QJ (若者センター) レクチャー アテンド料
講師: クロード・ジオルダネラ氏

⑭ - 2

Date: /10/2025

RECEIVED FROM:

Planning and Finance affairs Division, Policy Research Council,
Toyama Prefectural Assembly, Members' League of Liberal Democratic Party
1-7 Shinsougawa, Toyama City, 930-8501, Toyama, Japan
Phone number: 076-431-5244
自由民主党 富山県議会 政務調査会 企画財務部会
〒930-8501 富山県富山市新総曲輪 1-7
電話: 076-431-5244

10/29 QJ (若者センター)
クロード・ジオルダネラ氏

RECEIPT

Amount € 150
for:

payment received in (受領方法):

<input checked="" type="checkbox"/>	Cash (現金)
<input type="checkbox"/>	Check (小切手)
<input type="checkbox"/>	Money order (郵便為替)
<input type="checkbox"/>	Other (その他)

<YOUR COMPANY NAME>

<貴社名>

<YOUR NAME> <御名前>

Claude Giordanella

<YOUR OFFICE ADDRESS>

<貴社 住所>

Signed by:

Claude Gc

¥26,850

10/29 (水) 「善」ZEN 研修費

15

Date: 29/10/2025

RECEIVED FROM:

Planning and Finance affairs Division, Policy Research Council,
Toyama Prefectural Assembly, Members' League of Liberal Democratic Party
1-7 Shinsougawa, Toyama City, 930-8501, Toyama, Japan
Phone number: 076-431-5244

自由民主党 富山県議会 政務調査会 企画財務部会
〒930-8501 富山県富山市新総曲輪 1-7
電話 : 076-431-5244

RECEIPT

Amount € 100
for: honorarium for lecturing
(講演謝金)

payment received in (受領方法) :

<input checked="" type="checkbox"/>	Cash (現金)
<input type="checkbox"/>	Check (小切手)
<input type="checkbox"/>	Money order (郵便為替)
<input type="checkbox"/>	Other (その他)

<YOUR COMPANY NAME>

<貴社名>

<YOUR NAME> <御名前>

將亦 一樹

<YOUR OFFICE ADDRESS>

<貴社 住所>

¥17,900

Signed by:

將亦 一樹



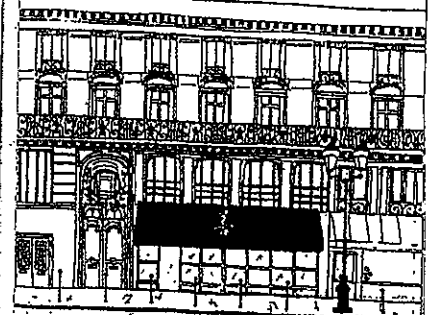
8. RUE DE L'ÉCHELLE
75001 PARIS

+ 33 1 42 61 93 99



@restaurantzenparis

WWW.RESTAURANTZENPARIS.FR



Zen
RESTAURANT JAPONAIS

【名刺代】 ⑬

八嶋浩久 谷村一成 武田慎一 澤崎豊 立村好司

	数量	単価	金額
名刺 (両面カラー) 1人100枚	5	7,150	35,750

政務活動費
14,300

議員負担
21,450
1人4,290円


40%対象

領 収 書

令和7年11月26日

自由民主党富山県議会議員会 様

企画財務部会

	現金 千円 35,750-																
但し	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>現金</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>小切手</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>手形</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>相殺</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	現金				小切手				手形				相殺			
現金																	
小切手																	
手形																	
相殺																	

上記金額正に領収致しました。


収印
入紙

第一企画印刷株式会社

代表取締役 保

〒939-8271 富山県富山市丸西町二丁目6番11
 電話 (076) 421-0196 番
 電話 (076) 423-9811 番

口座振替 北陸銀行本店 当座預金 1585200
 富山信用金庫本店 当座預金 002310
 富山第一銀行小泉支店 当座預金 008715

係印


【食事代】 ⑭

		八嶋	谷村	武田	種部	澤崎	立村
10/26	昼	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
	夕	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
10/27	昼	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
	夕	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
10/28	昼	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
	夕	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
10/29	昼	1,500	1,500	1,500	1,500		1,500
	夕	2,000	2,000	2,000	2,000		2,000
小計		12,000	12,000	12,000	12,000	8,500	12,000
合計		68,500					

⑬ 14,300

⑭ 68,500

⑮ 880

(旅行会社への振込)

83,680

⑯

請 求 書

令和 7 年 10 月 30 日

自由民主党 富山県議会議員 政調会

会政研務部会

様

第一共済株式会社

代表取締役

保 険



〒939-8271 富山県富山市西町二丁目6番14
 電話 (076) 231-0196 番
 (076) 231-9811 番
 口座振替 北陸銀行本店 当座 1585200 番
 富山信用金庫本店 当座 002310 番
 富山第一銀行小泉支店 当座 008715 番


合計金額 ￥ 35,750-


平素は格別の御引立を賜り有難く厚く御礼申し上げます。納入品の代金は下記の通りですので何卒御支払下さいます様御願い申し上げます。

明 細

品 名 及 仕 様	数 量	単 価	金 額	摘 要
名刺 両面カラー	5箱	円 1,500-	円 7,500	
備考欄	小 計		7,500	
	消 費 税		2,250	
	合 計		35,750	

企画財務部会 (フランス)

富山県議会議員 




八 嶋 浩 久


〒930-8501
富山県富山市新総曲輪1-7 富山県議会内
電話 076 (431) 5244/FAX 076 (441) 8421


Toyama Prefectural
Assembly Member

Hirohisa Yashima

1-7 Shinsogawa, Toyama City,
Toyama, 930-8501, JAPAN
TEL:+81-76-431-5244
FAX:+81-76-441-8421



富山県議会議員 




谷 村 一 成


〒930-8501
富山県富山市新総曲輪1-7 富山県議会内
電話 076 (431) 5244/FAX 076 (441) 8421


Toyama Prefectural
Assembly Member

Kazunari Tanimura

1-7 Shinsogawa, Toyama City,
Toyama, 930-8501, JAPAN
TEL:+81-76-431-5244
FAX:+81-76-441-8421



富山県議会議員 




武 田 慎 一


〒930-8501
富山県富山市新総曲輪1-7 富山県議会内
電話 076 (431) 5244/FAX 076 (441) 8421


Toyama Prefectural
Assembly Member

Shin'ichi TAKEDA

1-7 Shinsogawa, Toyama City,
Toyama, 930-8501, JAPAN
TEL:+81-76-431-5244
FAX:+81-76-441-8421



富山県議会議員 




澤 崎 豊


〒930-8501
富山県富山市新総曲輪1-7 富山県議会内
電話 076 (431) 5244/FAX 076 (441) 8421


Toyama Prefectural
Assembly Member

Yutaka Sawasaki

1-7 Shinsogawa, Toyama City,
Toyama, 930-8501, JAPAN
TEL:+81-76-431-5244
FAX:+81-76-441-8421



富山県議会議員 




立 村 好 司

〒930-8501
富山県富山市新総曲輪1-7 富山県議会内
電話 076 (431) 5244/FAX 076 (441) 8421

Toyama Prefectural
Assembly Member

Koji Tachimura

1-7 Shinsogawa, Toyama City,
Toyama, 930-8501, JAPAN
TEL:+81-76-431-5244
FAX:+81-76-441-8421



県外・海外政務活動報告書

会派名

自民党富山県議会議員会

議員名

企画財務部会

整理番号	1519
活動名称	令和7年度 自由民主党 富山県議会議員会 政務調査会 企画財務部会 海外視察
目的	知事政策局、危機管理局、経営管理部及び出納局等の所管事項、諸課題に対してフランスを訪問し、フランス情勢や二国間関係等説明、少子化対策、ウェルビーイング、ジェンダーギャップ、カーボンニュートラル、日本食分野におけるブランド化取組み、市民生活意識等について、意見交換や現地視察を行い、本県における政策立案に活かすもの。
日程	2025/10/25(土) ~ 2025/10/31(金)
場所 国名・都市名、施設名、訪問先等	フランス ・カーン(カーン平和記念博物館視察) ・フラマンヴィル(原子力発電所視察) ・モンサンミッシェル(世界で最も美しい湾クラブレクチャーカナン傾斜) ・パリ(大使館訪問) ・パリ(ユネスコ視察) ・パリ(性的健康センターアテンド) ・パリ(QJ:若者センターレクチャー)
相手方等 主催者、対応者、参加者、同行者等	(別紙 : 訪問詳細添付のとおり) フランス ・カーン(カーン平和記念博物館関係者) ・フラマンヴィル(原子力発電所関係者) ・モンサンミッシェル(世界で最も美しい湾クラブレクチャー関係者) ・パリ(大使館訪問関係者) ・パリ(ユネスコ関係者) ・パリ(性的健康センターアテンド関係者) ・パリ(QJ:若者センターレクチャー関係者)
行程・活動内容	行程: 【別添】 富山空港 → 羽田発着、自民党富山県議会議員会企画財務部会 海外視察 工程表のとおり。 活動内容: 県政の発展、県民の幸福のために必要と考えられる諸課題について幅広く政務調査活動を行う。 所感: 【別紙添付】

※日帰りの政務活動を含む。

○視察日程

自民党富山県議会議員会 政務調査会 企画財務部会

フランス視察【R07.10.25～R07.10.31】

人数:6名

日付	都市等	現地時間	日程
10/25(土)	富山空港 羽田空港	18:10 19:20	富山空港 出発 羽田空港 到着
10/26(日)	羽田空港 シャルルドゴール空港 オンフルール カン シェルブール	0:05 7:00 午後	羽田空港 出発 ※所要時間:14時間55分 シャルルドゴール空港 到着 オリエンテーション カン平和記念博物館視察 オマハビーチ視察 【シェルブール市内泊】
10/27(月)	フランマンヴィル モンサンミッシェル	午前 午後	フランマンヴィル原子力発電所視察 市内視察 ・モンサンミッシェル湾・修道院 世界で最も美しい湾クラブによるレクチャー (ルイ・テホー元会長、ブルーノ・ボダート新会長・ペリエール・ミッシェル氏) ・ホテルメルキュールモンサンミッシェル 【モンサンミッシェル泊】
10/28(火)	パリ	終日	大使館訪問 (下川 眞樹太 駐フランス日本国特命全権大使) ・在フランス日本国大使館 市内視察 ・ユネスコ本部 ユネスコ日本政府代表部訪問 (白鳥 綱重 公使) ・ユネスコ日本政府代表部 【パリ市内泊】
10/29(水)	パリ	終日	市内視察 (安發 明子氏(フランス子ども家庭福祉研究者)によるアテント) ・性的健康センター (安發 明子氏によるアテント、クロード・ジオルダネラ氏(セクソロジスト)によるレクチャー) ・QJ(若者センター) ・パリでの日本食文化について(將亦 一樹氏) 【パリ市内泊】
10/30(木)	シャルルドゴール空港	9:45	シャルルドゴール空港 出 ※所要時間:13時間05分
10/31(金)	羽田空港 羽田空港 富山空港	6:50 10:15 11:15	羽田空港 到着 羽田空港 出発 富山空港 到着

※澤崎先生は、10/29(水)シャルルドゴール空港 出発、10/30(木)帰国
武田先生は、10/31(金)帰国後、当日夜に帰富

令和7年 自由民主党 富山県議会議員会 政務調査会 企画財務部会

海外視察（フランス）視察報告及び所感

日程：令和7年10月25日（土）～ 31日（金） ※現地4泊

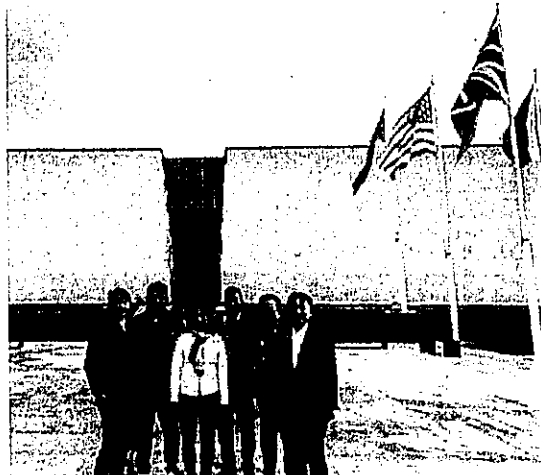
① オンフルール

シャルル・ドゴール空港で今回の通訳兼ガイド津田哀子氏と合流し、移動途中に、オンフルール休憩で、今回の視察の確オリエンテーションを行いました。



② カーン平和記念博物館（カルバトロス県カーン市）

第2次世界大戦でアメリカ、イギリス、カナダのノルマンディー上陸作戦が行われた拠点として、歴史を踏まえた観光施設、兵士への敬意や戦争の悲惨さ、平和を伝える施設として、観光施設というより教育施設との印象でした。当時の様々な世界を取り巻く危機管理を学ぶことができた。もちろん、当時日本を取り巻く情勢なども紹介されており、当時の世界安全保障を学ぶととても良い機会となりました。オマハビーチはアメリカにとって、とても象徴的な場所として紹介されており、たくさんのバスを連ねてアメリカ人が訪れ、オマハビーチを歩いている景色を見て、アメリカ人にとっての聖地ブランドを感じ、本当に圧倒されました。



③ フラマンビル原子力発電所（マンシュ県）

東日本大震災以降に新設、稼働したフラマンビル原発3号機に関する取組みや危機管理を特別のビジター3時間ツアーの下、研修・訪問してきました。

9時 ～ 9時05分 入口オディスエレキ舞台にて入場受付

9時05分～ 9時35分 カンファレンスルームでのプレゼンテーション：座学研修

9時35分～10時15分 フラマンビル原発3号機 入場手続き

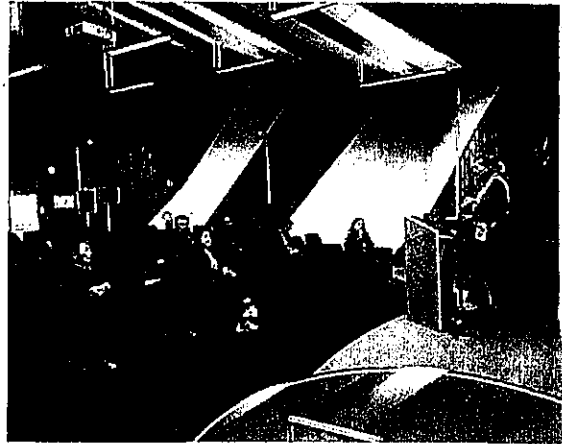
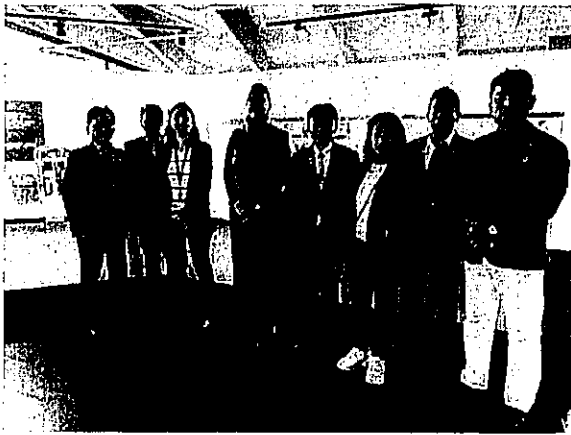
10時15分～11時45分 フラマンビル原発3号機(欧州加圧水炉)：視察研修

11時45分～12時00分 出口オディスエレキ舞台で出発手続き

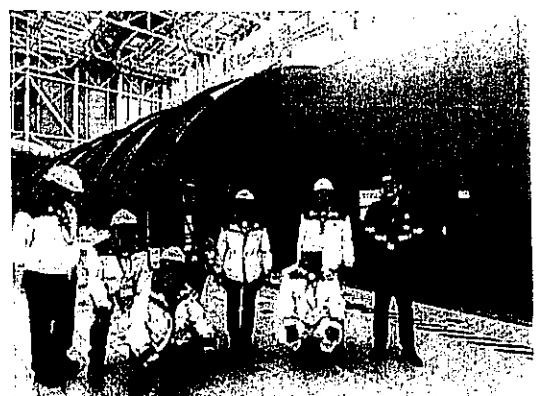
フランス電力：エレクトリクシテ・ド・フランス（以下EDFとする）のオンボーさんにお出迎えいただき、入場受付の後、ステファニー・シェンボロン博士から、カンファレンスルームで英語によるEDF：会社・電気事業組織についての解説から始まり、1970年代から始まった原発施策の歴史、併せて1986年稼働の2号機が40周年を迎え、40年を超えて稼働する基準が満たされたとの判断があり、原発の寿命延長、フランスや欧州の経済、地元雇用や安全性など、人類にとっても大きな第一歩を踏み出した中での富山・日本からの訪問受入となり、とても嬉しい、とお話されたのが印象的でした。

次に東日本大震災以降の新基準によるたくさん取組みの中で、主に電源喪失リスクの軽減策として、予備のディーゼル発電機を2機増設し合計3機で対応、電源喪失リスクの軽減を図っていると説明され、フラマンビル原発3号機の新設の後押しとなったことをご紹介いただきました。その後、最高水準の基準（以下：EPRとする）についての解説、例えば環境のEPRであれば、海水や川水の利用43m³/秒、汲み上げた10℃を13℃で排出を、安全のEPRであれば、これまでの2つから、4つのシミュレーションに増やし、2つのグループをペアとして、さらにそれぞれ3つの予備をつくり、放射能漏れ・核燃料棒のプール封じ込めデジタル制御室を新設（テクノロジーの支援を最大活用し、操作が簡単になった。もちろんアナログ制御部屋も備えている）し、核燃料棒制御管理（今まではプールへの装備無だった）をしている。全ての部屋には入ることはできない、窓越しの見学は可能。その他、発電ユニット・スタイルアクション・飛行機の墜落、サイバーテロ・火災・避難訓練・人員の秘密保持(情報漏洩リスク軽減等)調査&配置（3交代×3プラント×4シミュレーション：EDF職員&警備会社&軍隊（潜水艦）&憲兵・警察）への備えも全てEPRであります。

避難訓練について：フラマンビル原発敷地内では8回/年の実施、関係の約15,000社の企業への教育と点検。住民避難訓練は、所在しているラムドア市を5地区に分けて、1年1地区ごとに5年でひと回りする訓練、全員バス（自家用車は使わない）でUPZ圏外に避難する等、軍隊を中心に実施。それぞれ、ハリケーン・洪水・地震・テロ・何らかのロックアウトなどテーマを持って実施。学校教育にて、地域の薬局で保管しているヨードピル（日本：安定ヨウ素剤）の受取り訓練。フランス政府が安全を守る責任はあるが、フランスの安全保障や自助独立の高い国民性から、防災教育が大事との認識で住民オープン集会：各地区数回/年が盛んに実施。住民意識づけアンケート1回/年の実施、との解説がありました。



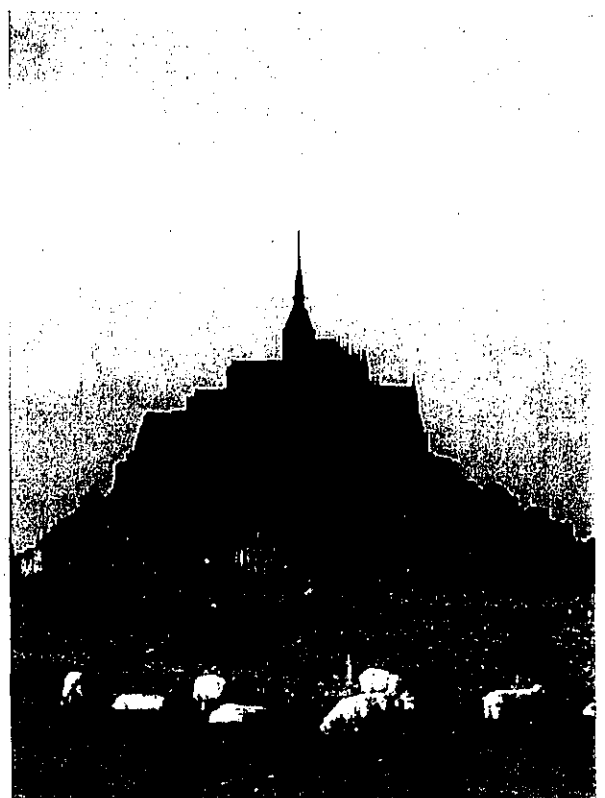
3号機の設計について、ジャージー地震を参考に設計、花崗岩で地盤は安定しており、70メートル地下にプラントはありました。まずは受付お出迎えのオンボーさん、アシスタントのトンギさんと一緒に、防護服・防護靴・ヘルメット装着し、見学者パスポートと同時に指紋と顔認証の登録、放射能汚染のチェックを経て、これもEPR基準、フランスで一番速い高速エレベーターで降りました。外壁にはぐるぐる巻きの有刺鉄線で厳重に防護されており、要塞化しておりました。50cmくらいのお厚い扉を開いて、窓越しに1つの制御室も視察させていただきました。この制御室が使えなくなると次の制御室、でもダメなら次の制御室、それでもダメなら、最後4つ目の制御室でコントロールするそうです。4つ目の制御室については、全てがシークレットだそうで、EDFガイドさんにも知らないとおっしゃっていました。無事、残留放射能の検査や指紋、顔認証もパスして、着替えて玄関に戻りました。玄関に集まった際に、追加で、事故・トラブル発生時の緊急対策会議室を見学してもらいました。自国エネルギー自給率向上やカーボンニュートラル、国家安全保障、フランス経済、半永久的なエネルギー生産、多岐にわたるとても貴重な経験、視察研修となったことをご報告します。帰り際『それでも、フラマンビル3号機の新設については日本の原子力規制委員会がお手本になっているんですよ』と、フルアテンド頂きましたEDF講師のステファニー、シェンボロン博士からの言葉がありました。講義の際には、ポケットクによる英語から日本語の変換機能が、役に立ったことで、アドリブでしたがとても助かりました。最後になりますが、視察研修にご尽力頂きましたEDF日本人職員の木下様、北陸電力様、東芝様に感謝、お礼申し上げて所感といたします。



④ モンサンミッシェル湾視察

ルイ・テボー前会長、ブルーノ・ボダード新会長に宿泊ホテルでお出迎えいただき、早速、バイオ燃料バスに乗り、世界で最も美しい湾クラブ加盟湾のモンサンミッシェル湾をテボー前会長、自らの研修、ナビゲートの下、イギリス海峡に面した湾、世界遺産のモンサンミッシェル修道院からパノラマ360度でサン・マルロ湾を解説、一望できるということもあり、修道院で講義をいただきました。年間300万人が訪れる西暦708年に建てられたという世界遺産の修道院訪問もとても参考となりました。

湾の特徴を教えてもらいました。①劇的な変化、干満の高低差が15メートルにもなる。我々が到着した時間帯は干潮時間帯で陸続きになっており、たくさんの観光客の方が湾の干潟を歩いて観光を楽しんでいらっしゃいました。『日本では宮津湾・伊根湾（京都）ですね。姉妹湾です。』と解説ありました②豊かな自然、生態系として、猛禽類、渡り鳥、雁の仲間や小鳥など、さまざまな野鳥の姿や、昔ながらの狩猟風景について、また豊富な魚介類、海の幸についてもレクチャーしてもらいました。偶然ですが、狐が干潟で狩をする様子やくつろいでいる風景を観察、ご紹介くださいました。③歴史的文化的な景観についても、とっても希少価値が高いと解説されて『昨年、私は富山を訪れました。このような話は、富山湾も同じ、通じるでしょう。しっかり受け継いで行ってください』と激励されました。また『西暦593年創建、宮島の厳島神社（広島）とこの修道院と歴史の年数が似ていますね。現在、姉妹都市です。』合わせてご紹介してもらいました。



⑤ 世界で最も美しい湾クラブを活用した活動についての講義

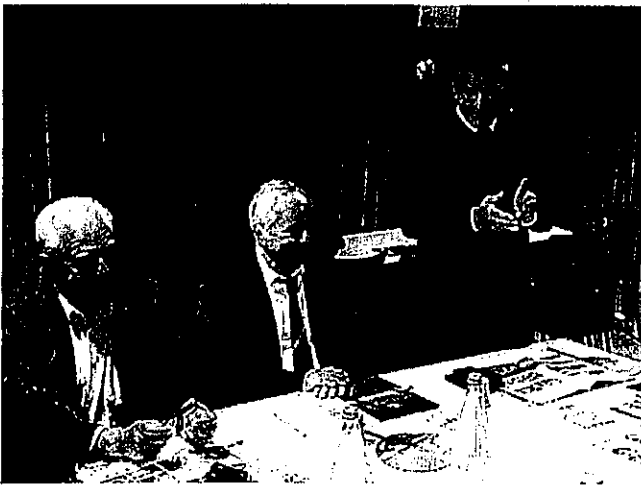
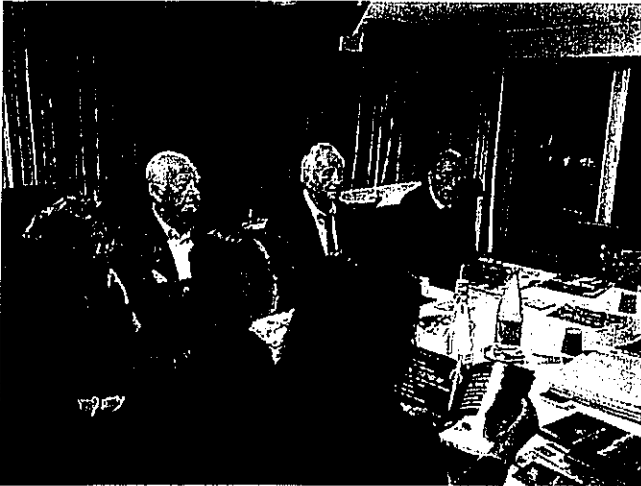
ルイ・テボー前会長：昨年、加盟10周年のセレモニーにご招待いただきました。麦野会長・新田県知事にもよろしくお伝えください。感謝申し上げます。また今回、富山県議会、議員会（企画財務部会）の皆様には新たためて、歓迎申し上げます。

さて、富山湾訪問の強烈な記憶は、行政、企業、団体に大規模でダイナミックな海岸清掃を実施されたことで、とても感激したことでもあります。素晴らしい特徴があり、世界に認められた価値ある湾、ぜひ、湾クラブのブランドを活用して、海岸保存の取り組みを続けて行って欲しい、また教育が大切です。学校も清掃イベントに参加してもらい、小さいうちから環境、地球温暖化、対策に活用して欲しいと期待するところでもあります。

ブルーノ・ボダート新会長：まずは高市早苗首相のご就任に祝意を表します。今後、フランスと日本の関係発展に、私ども、世界で最も美しい湾クラブも応援していきたいと思っています。富山湾には2度訪問しています。2015年の全国海づくり大会に天皇陛下名のご招待を受けた時が1度目の訪問、2019年世界で最も美しい湾クラブの富山総会の時が2度目の訪問です。いずれの日も素晴らしい天気にも恵まれたこと、カニ1杯丸ごと食べたことがとても印象的で、今日、羽織ってきた法被も、その時の記念品です。富山湾から立山連邦を望む景色には感動しました。私はバンヌ市、もちろん湾クラブ加盟湾であるモルビアン湾が地元ですが、湾クラブ加盟湾という価値を活かしてモルビアン湾ウィークというイベントを開催しています。多くの組織や企業・団体・個人を巻き込んだ船のイベントです。認知度向上や観光客リピーター獲得や、地元経済にもいい影響を与えています。富山湾も加盟湾という価値を活かしていくことが持続可能な湾に欠かせないと考えています。例えば、立山連邦と富山湾のコラボでトライアスロン大会、鉄人レースなどのイベントはいかがでしょうか？全国の画家を集めての絵画展企画、ヨットレースの開催なんかも、湾クラブ活用のアイデアとして面白い。武田県議からはナショナルサイクルルートがあり、サイクリングなどのイベントについての質問もあり、大変具体的で盛り上がりました。

ミッシェル・ペリエール氏（テボー前会長の友人で観光バス経営）：観光バス会社の経営者で、世界の観光バスツアーで世界を旅しているとお話しされており、観光バスの都市部からの旅行商品の開発を提案していただきました。世界でのツアートレンドは『アクティビティ』と『食』と『祭り観光、花火、こと消費』で、欧州人の興味を惹きます。私は富山湾に行ったことはないのですが、ぜひ、富山湾にご招待ください（笑）すぐにPRできませんが、せっかくのご縁をいただきましたので、ぜひ、私も一緒に宣伝していきたいと思えます。

ホテルのレストランでの3名の講師とボダート会長夫人を囲んでの食事会では、モンサンミッシェル典型的な伝統料理を紹介してもらいながら、富山湾の話題中心でしたが、お寿司の話や地震の復旧・復興に取り組んでいる富山県をアピールもできました。ボダート会長からは、来年2026年6月に日本に訪問する予定や世界で最も美しい湾クラブ、アジアミーティングが韓国で、また世界総会がセネガルで開催されるなど、スケジュールの話でも、大変盛り上がり、世界で最も美しい湾クラブの幹部とのネットワーク、ご縁をいただいたことにお互い感謝し、解散となりました。最後、講師の皆さんと加盟湾で再会できることを願い、所感いたします。



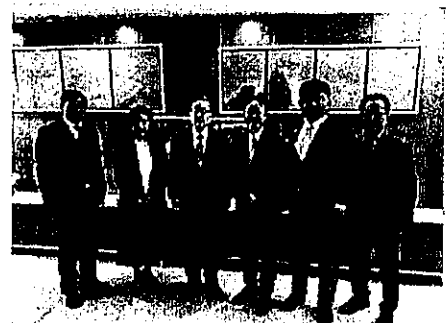
⑥ 日本国大使館表敬訪問（下川真樹太 駐フランス共和国 特命全権大使）

冒頭、下川全権大使から歓迎を受け、自身も学生の頃に旅行で富山県を訪れた話から、場を和ませていただきました。

下川フランス共和国駐仏特命大使より、フランスの政治について、中道路線のマクロン大統領の下、議会は度々首相が交代、再任を繰り返し、かなり不安定な状況である。経済は、政治や移民増により不安定さ増しており、さらにウクライナ戦争によるエネルギー高、物価高の影響を受け経済成長は伸び悩んでいる。低成長である産業では農業大国を維持、観光産業が堅調に伸びており、成長を下支えしている。公安治安については移民問題を抱えており、テロ問題や格差問題として社会がとても複雑になっていると、またその影響なのか、観光地にはスリ、ひったくり等の犯罪が蔓延しており、先日も日本人観光客の被害のニュースが大使館に寄せられたところ。偶然、ルーブル美術館への窃盗団（推定9,000ユーロ：約160億円）のニュースがあり、場所を教えていただいた。闇バイト系でないか、観光客に影響が無ければいいなあ、とコメントされていた。フランスのジェンダー対策や少子化対策、人口予測については、段々と出生率も下がり始めていますが、日本が深刻だ。日本ほど極端ではない、とお話

しされ、何かフランスの政策で、日本に当てはまる良い策はないものか、と考えるが、文化の違いもあるので、日本独自で解決を図るという意識が大切、何かありませんかねえと。日本との関係はとても良好で、大阪万博でもフランス館はとても人気が高くて、良かったと。またパリでは日本食ブームが起こっています。すでに700店舗以上の日本食レストランがあります。偽の日本食レストランもたくさんあります。大体、店名や看板で分かりますので、十分にご注意ください。富山県からも物産展の話があります。と中野一等書記官からも解説していただき、しっかり富山県をPRさせていただきますと応援のコメントもいただきました。

最後になりますが、下川真樹太特命全権大使には、色々率直にご講話をいただき、感激した次第です。表敬訪問の日程と最近のフランス情勢についてのお話しについて調整いただきました総務省から出向されている中野賀枝子一等書記官には、大変なご尽力を賜り感謝申し上げ、また知事政策局の塗師木次長の後輩という話も聞き大変ご縁を感じたことを報告して、所感いたします。



⑦ ユネスコ本部視察 (ノエミさん)

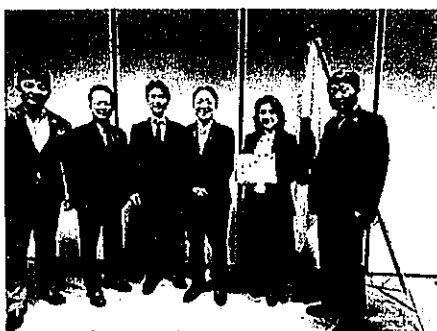
ガイドのノエミ氏(女性)と本部玄関前で待ち合わせ、その後、ロビーにて『1946年設立、現在、世界194カ国ユネスコに加盟、日本は1951年に加盟。アメリカのユネスコ離脱を心から残念に思う。』との解説があり、本部建物を案内していただいた。『11人の偉大な建築家による設計。日本人の野口勇氏(日本庭園設計)も参加されている。』と解説。途中、ジェル・エルキンソンさんの壁画があり、女性と男性の平等を訴えた最初の女性を熱い語り口で解説いただきました。また、太陽の壁(ピカソ作)・ピカソの画・歩く男(ジャコビッチ作)・瞑想の空間塔(安藤忠雄作)・広島石(平和)・月の壁など、多数の敷地内、館内にあるモニュメントを紹介いただいた。世界的に保護すべき世界遺産は1248ヶ所、イタリアが一番多く、日本には26ヶ所あります。総会は2年に1回(2週間)1カ国に4名の委員、並びはアルファベット順、6ヶ国語の通訳で運営している。今回の総会は初めてパリを離れて、ウズベキスタンで来週末から開催されます。現在、開催準備のため、職員は、ウズベキスタンに行ってい流ということで、ユネスコ本部は、静かな雰囲気でした。我々は、運良く、ユネスコ総会会場への入室が許可され、見学ができ、貴重な経験を感謝し、所感いたします。



⑧ ユネスコ（国際連合教育科学文化機関）（公使：白鳥綱重氏）

- ① 立山砂防施設群が世界文化遺産登録を目指していることから、登録に向けてはOUV基準（顕著で普遍的な価値）について解説いただきました。世界文化遺産には、産業遺産と自然遺産がある。産業遺産では、最近の例では、佐渡島の金山が登録となっている。立山砂防施設群についても、可能性は十分あると思います。日本政府がすでに保護しているのは事実ですし、ぜひOUV基準を満たして、世界文化遺産をリクエストする際のPR（プレゼンテーション）を頑張ってください。富山県には武田議長のお膝元、白川郷・五箇山の合掌造りが有名ですね。遺産登録から30周年のアニバーサリーを迎える。因みに自然遺産となると環境省からのアプローチとなります。
- ② 無形文化遺産については富山県ではすでに3つの無形文化遺産があります。この度、放生津八幡宮祭曳山築山行事が12月8日～12日インド＝ニューデリーで開催される会議の承認手続きを経て、正式登録が叶う事になります。またアジェンダが発表されていないので、正式な日をアナウンスすることはできませんが、日本の代表大使が必ずリコメンド（加盟勧告）を致しますので、今は、お待ち頂きたいと思います。登録後は国際無形遺産のロゴを使用できます。大いにご活用してほしいし、次世代への発信が鍵です。登録の目的である保存・認知度向上・ネットワークづくりに今後とも取り組んで、残して欲しいとお話しされました。
- ③ その他について、
 - 1、生成AI、リテラシーについては、広島G7での合意事項を参考に進めている。
 - 2、フェイク情報やヘイトスピーチについては、教育・文化・科学の分野において、まずは女性ジャーナリストの保護の合意形成に優先度が高い。多様性登録などもアピールが主体で、あまり対策への動きはない。
 - 3、就学困難な方への支援については、その前に識字率向上である。
 - 4、ユネスコとユニセフの違いについて、ユニセフはWHO保健衛生が目的としており、個別支援が目的としている。

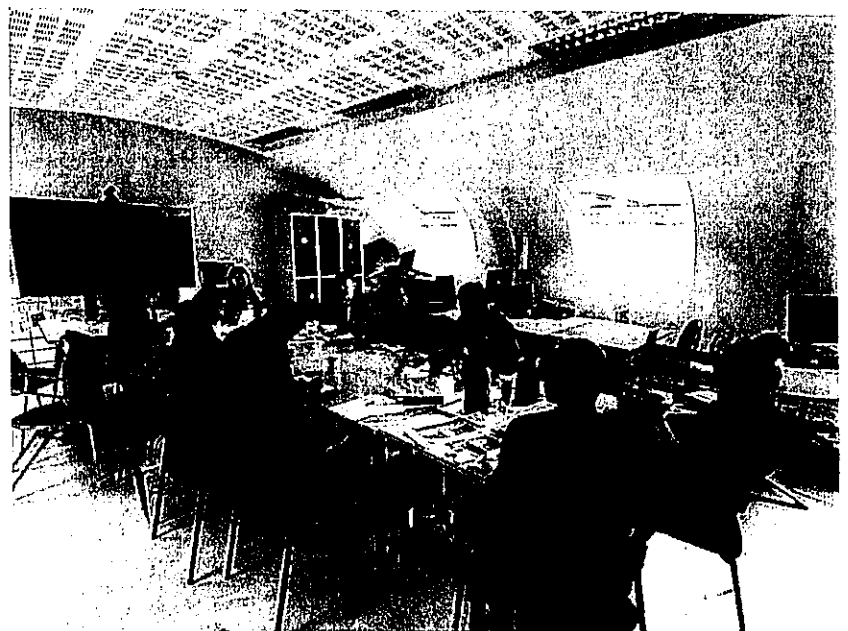
以上、日本政府代表部の白鳥公使（文部科学省より出向）より、解説してもらいました。ユネスコについておぼろげなイメージだったが、世界文化遺産・自然遺産・無形文化遺産など、より具体的な取り組みとして整理整頓ができたと思い、所感といたします。



⑨ パリ市性の健康センター (フランス子ども家庭福祉研究者：安發明子氏)

- 1、 パリ市にある多数のセンターのうちのひとつ。妊娠の診断、妊婦健診を行う。父親の育児参加を強化している。おむつはスーパーで寄付を募って、無料で配布できるような取り組みがなされている。
- 2、 パリの病院はすべて大学病院であり、全員が公務員。医学部の学資は無料。年間1000人育成すると決まっている。難民でも医師になれる。
- 3、 移民も含め、誰でも医療は無料。移民での HIV が増えていることから、治療費は国と県で負担。16歳以上は健康保険証を自分名義で持っており、1時間のアルバイトでも23%は健康保険料として天引きされている。中絶も出産も避妊も無料。医療的理由での中絶に期限はない。
- 4、 無料の入り口を設け福祉につなぐ方が、犯罪やさらなる貧困の支援にかかるコストが下がる。

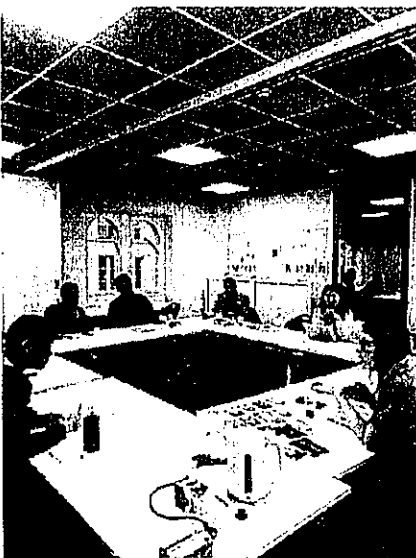
以上、パリ市の取り組みは、まさに部局横断的、先進的な印象を受けた。性に対する文化の違いはあるとは言え、身分証明不要や匿名扱いとしながら、無料の実支援メニューがあると言うのは、驚きと同時にあらためて性のテーマが他人事でないと言うことを報告して、所感とします。



⑩ パリ市若者（QJ）センター（フランス子ども家庭福祉研究者：安發明子氏）

- 1、 居場所のない若者、家出をした若者、単独移民の若者などが、居場所、イベントなどを目当てに来所できるようにした、パリ市の相談センター。
- 2、 子どもの権利を守ることが最大の目的。子どものウェルビーイングのためになるものは全て用意することで、捕捉し支援につないでいる。孤立が最大のリスクであるため。
- 3、 仕事や住居の提供、健康相談、少額の生活費、資格取得のコース、バカンスのクーポン、ビザの手続き、法律問題などを同じ場所で提供することで、薬物使用や売春、HIVなどの相談を紛れ込ませることができる。
- 4、 薬物はSNSで拡散しており、重大な課題。売春とも関係しているため、予防に力を入れている。予期せぬ妊娠・出産→次世代への連鎖の予防としても必要。
- 5、 これらの若者は幼少期のトラウマや愛着障害があるため、捕捉した後でメンタルケアに持っていく。
- 6、 ふらっと居場所としてやってきた若者をキャッチできるように、イベントをやっているダンサーなどが話しかけ、捕捉の入り口を作っている。ダンサーやエデュケーターは、元当事者だった若者が適任。
- 7、 児童精神科医が非常勤でブースを設け、治療に当たり、力を取り戻した子どもは働きながら学べる「第2のチャンス高校」に進学することもできる。
- 8、 親の問題がある場合は、別途親支援が行われている。

以上、午前中に訪問した性の健康センターよりも少しハードルが低いプラットフォームとしての機能果たしていると感じました。日本でもよく聞きますが、カウンセラーの当たり外れ、カウンセラーへの教育、富山では始まったばかりですが、子ども達の権利についてのさらなる研究推進をととても感じたことを報告して、所感とします。



⑪ レストランZEN (ディレクター：將亦一樹)

- 1、 フランスでの日本食 (和食) ブームは凄ごい。ユネスコの無形文化遺産で和食文化が登録され、最近では日本酒の酒造り文化も登録され、勢いがあると感じている。
- 2、 ヘルシー志向も追い風で、特にパリ市内の和食レストランは700軒を超え、さらに寿司人気、ラーメン人気、豆腐人気もあります。新規出店も多く、競争も激化してきているのではないかと感じています。ただし、似非和食店には十分注意が必要です。
- 3、 以前はワインしか売れなかったが、日本酒の人気伸びている。残念ながら、富山県の日本酒は知名度がありません。パリで富山の物産展があると聞きましたが、私は知らなかった。興味があるので、イベント情報があれば、ぜひ参加してみたい。
- 4、 困りごととして、フランス国内での食材調達には大変苦労している。カツオ節は輸入できない。生魚もパリでは、とにかく値段が高くて、手に入りにくい。
- 5、 『寿司といえば富山』初めて聞きましたが、パリでは富山湾で取れるお魚 (ネタ) は仕入れることができますか？富山のお米やお野菜も。一度調査してみます。

以上、パリでの和食文化について現場の率直な意見をお話いただき、色々、富山目線以外で視野が広がったと思います。今後、『寿司といえば富山』、富山県由来の食材、富山県の日本酒の輸出など富山県の魅力向上に繋がりたいと思い、所感とします。

フランス視察報告書

2025年10月26日～10月31日

10月26日（日）ノルマンディ上陸作戦歴史館

よく耳にはするが、世界史教科書では詳細に習ったことはなく、改めて歴史認識をした。海岸線を多く抱える本県でも北朝鮮による拉致被害が現実起こったわけで、侵略や侵攻に備えることを今一度考え直す必要がある

10月27日（月）フラマンビル原子力発電所

3機の炉を抱える発電所でありかなりの老朽化

1号機～3号機を段階を経て新規改修し現在は3号機の改修最中

原発事故も発生している原発王国。当初、設計には地震予知計画はなかったが福島第一原発の事例をもとに設計に組み込みより強度の高い施設となっている。隣県に志賀原発も抱える本県であるが、より安全な施設になるよういち早い再稼働を望む

モンサンミッシェル

現地を視察後 MBBW 会長、元会長と会議

私からは世界で最も美しい富山湾の入込客数が少ないことを懸念し、その対策と行動内容を尋ねた

返答は、PRが足りないことと自転車客を誘客する事やイベントをもっと増やすことを提案された

10月28日（火）日本大使館 下川大使

フランスの経済状況や少子化対策等を尋ねた

- ・経済は悪くないが治安が悪いだけに不安定
- ・税制優遇をして出生率2人まで上昇したが今では1.45人ぐらいと落ち込んでいる。日本と同じで価値観が低下しているのであろう

ユネスコ本部

145か国が集まり世界の決めごとを1週間程度かけて決めていく

見事な施設であるが多様性を感じることができた

ユネスコ日本政府代表部

SDG's等の取組や世界平和に係る内容について調査

武田 慎一

南砺ユネスコ協会長として募金が集まりにくくなり、世界貢献がしにくくなってる。何とか、
良いお知恵を 頑張っていたきたいのみであった。残念です。

10月29日(水) 性的健康センター

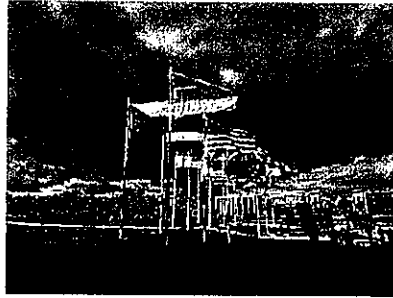
性犯罪等の駆け込み施設 性犯罪が減少した いわゆる厳罰化を国がとった
避妊や妊娠対策も行われ、移民であっても無料とは驚きであった
施設内にはコンドームが所々に設置してあった

QJ 若者センター

ここでは、勉学や就職に挫折した若者の居場所となっている
カウンセリングも受けることができ、安心感がある施設
富山県にも必要だ

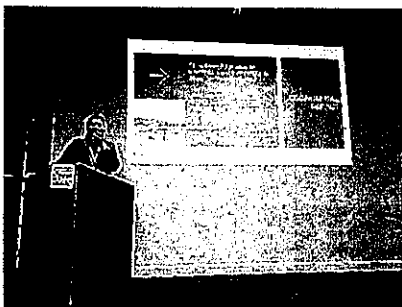
自民党富山県議会企画財務部会 武田慎一

10/26 Caen 戦争博物館



- ・ 第1次大戦～第2次大戦に至る歴史を自国の負の歴史も含めて忠実に記録・保管。
- ・ ナチスによる迫害と侵略による負の歴史には膨大なスペースを割いていた。
- ・ 小さい子どもを連れた家族が長い時間をかけてストーリーを読んでいたのが印象的。

10/27 Flamanville eDF 原子力発電所



- ・ 地震は起こらない。最大の脅威はテロ。
- ・ テロ対策として、原発内に最低限の防御や攻撃が可能な軍組織が配置されている。それ以外に民間の警備が100名ほど勤務している。
- ・ 使用済み核燃料は、原子力潜水艦の基地付近にある処理施設まで移送される。分別は別の企業が担う。移送は軍が運ぶことになっている。
- ・ ヨウ素剤は自治体ではなく、町の薬局で配布する。自分で手に入れに行くことを、学校教育で教えている。事故の際の退避の練習は保育園→小学校→中学校の順に優先。

alerte nucléaire je sais quoi faire!

Vous entendez le signal d'alerte de la sirène, vous recevez une alerte sur votre téléphone

6 RÉFLEXES POUR BIEN RÉAGIR

1. Arrêter tout ce que vous faites
2. Appeler 112
3. Ne pas aller dans les rues
4. Ne pas aller dans les magasins
5. Appeler le 112
6. Ne pas aller dans les magasins

alerte nucléaire je sais quoi faire!

Quel comportement adopter ?

Précaution alerte nucléaire ?

1. Arrêter tout ce que vous faites
2. Appeler 112
3. Ne pas aller dans les rues
4. Ne pas aller dans les magasins
5. Appeler le 112
6. Ne pas aller dans les magasins

QUI SONT LES ACTEURS DE LA PROTECTION ET DE L'INFORMATION DES PERSONNES ?

Le rôle de la protection et de l'information des personnes est assuré par les acteurs suivants :

1. EDF
2. Les services de secours (pompiers, police, gendarmes, etc.)
3. Les services de santé (hôpitaux, centres de soins, etc.)
4. Les services de communication (radio, télévision, etc.)
5. Les services de transport (bus, métro, etc.)
6. Les services de logement (logements sociaux, etc.)

alerte nucléaire je sais quoi faire!

Je prends de l'eau de 66-67°C (eau froide) l'industrie

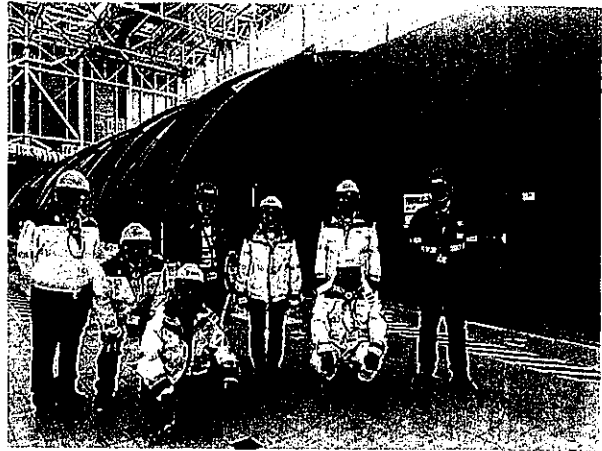
POURQUOI c'est compréhensible?

QU'EST-CE QUE L'IODÉ?

RECOMMANDATIONS PRATIQUES

LE RISQUE THYROÏDE
limité efficacement

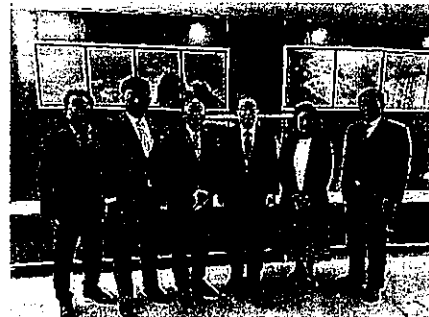
DOSE DE POISSON 65 mg



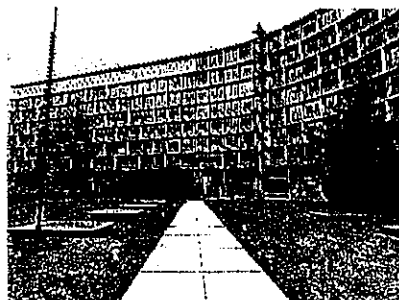
10/27 世界一美しい湾倶楽部 会長 表敬訪問



10/28 日本大使館表敬訪問



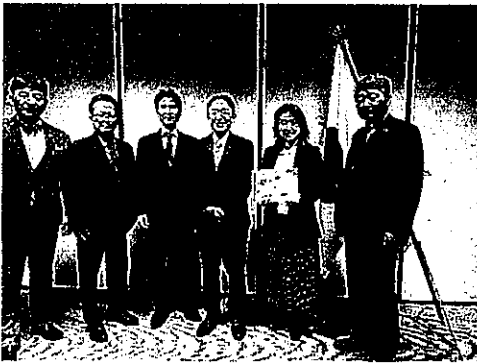
10/28 ユネスコ本部



- ・ 教育を通じて紛争を抑止することを目的として設立。
- ・ ジェンダーギャップの解消がそのエンジンであり、組織を立ち上げた時に女性をトップにすることに傾注した。その歴史を刻むモニュメントとして、壁画を掘っているところ。
- ・ 戦争は人々の心で発生することから、人間の開発が全てであり、各国の文化遺産の保護と継承、その価値の認証は、互いにリスペクトし合うことで紛争を回避するツールと認識している。



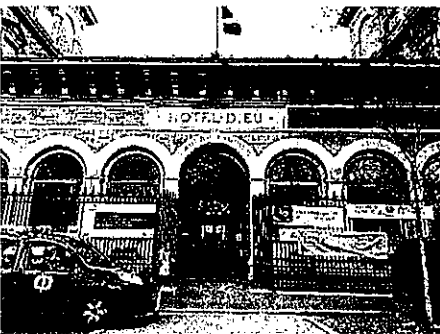
10/28 ユネスコ日本政府代表部



- ・ 世界遺産の登録は、リクエストに対する取り組みのPRで決定される。
- ・ 宗教やイデオロギーの対立を超えることが難しい。これは 10 年以上前から想定されていたところだが、Recommendation はできても強制はできないので難しい。しかし教育を通じて人権をメインストリームにする努力をあきらめないようにしている。

10/29 Centre de Sante Sexuelle Paris Centre パリ市性の健康センター

- ・ パリ市にある多数のセンターのうちのひとつ。妊娠の診断、妊婦健診を行う。父親の育児参加を強化している。おむつはスーパーで寄付を募って、無料で配布できるような取り組みがなされている。
- ・ パリの病院はすべて大学病院であり、全員が公務員。医学部の学資は無料。年間1000人育成すると決まっている。難民でも医師になれる。
- ・ 移民も含め、誰でも医療は無料。移民での HIV が増えていることから、治療費は国と県で負担。16 歳以上は健康保険証を自分名義で持っており、1 時間のアルバイトでも 23% は健康保険料として天引きされている。中絶も出産も避妊も無料。医療的理由での中絶に期限はない。
- ・ 無料の入り口を設け福祉につなぐ方が、犯罪やさらなる貧困の支援にかかるコストが下がる。



7

8

9

Un outil co-conçu avec :

La PrEP

10/29 Quartier Jeunes パリ市若者センター

- ・ 居場所のない若者、家出をした若者、単独移民の若者などが、居場所、イベントなどを目当てに来所できるようにした、パリ市の相談センター。
- ・ 子どもの権利を守ることが最大の目的。子どものウェルビーイングのためになるものは全て用意することで、捕捉し支援につないでいる。孤立が最大のリスクであるため。
- ・ 仕事や住居の提供、健康相談、少額の生活費、資格取得のコース、パカンスのクーポン、ビザの手続き、法律問題などを同じ場所で提供することで、薬物使用や売春、HIVなどの相談を紛れ込ませることができる。
- ・ 薬物は SNS で拡散しており、重大な課題。売春とも関係しているため、予防に力を入れている。予期せぬ妊娠・出産→次世代への連鎖の予防としても必要。
- ・ これらの若者は幼少期のトラウマや愛着障害があるため、捕捉した後でメンタルケアに持っていく。
- ・ ふらっと居場所としてやってきた若者をキャッチできるように、イベントをやっているダンサーなどが話しかけ、捕捉の入り口を作っている。ダンサーやエデュケーターは、元当事者だった若者が適任。
- ・ 児童精神科医が非常勤でブースを設け、治療に当たり、力を取り戻した子どもは働きながら学べる「第2のチャンス高校」に進学することもできる。
- ・ 親の問題がある場合は、別途親支援が行われている。

Quartier Info

Le Centre d'Information et de Orientation Jeunes (CIOJ) informe et conseille sur tous les domaines d'orientation, études, formations, emploi, citoyenneté, loi, santé, droits, mobilité, logement. Venez rencontrer un conseiller, consultez de la documentation, faire un test d'orientation.

Mardi ou Samedi 15h - 17h
- info@quartierjeunes.paris.fr

Quartier Santé

Des associations de bénévoles et professionnels de la santé vous accueillent gratuitement et anonymement.

Avec des professionnels de santé ou des psychologues.

Lundi 14h - 18h
Mardi 14h - 18h
Mercredi 16h - 20h
Jeudi 10h - 18h
Vendredi 9h30 - 19h

Parler des risques liés aux addictions (alcool, drogues, jeux numériques...)
Mercredi 16h30 - 17h30

Informations sur la santé sexuelle (VIH, dépistage, communautés LGBTIQ+...)
Mercredi 16h - 18h

Accompagnement pour la sécurité sociale, can-cancer, maladie, ACS, A.M.E...
Vendredi 18h - 19h

Touts en 15 minutes, conseils, informations, prévention et accompagnement.
Mercredi et Vendredi 15h - 18h

Quartier Évasion

Le Quartier Évasion s'adresse aux jeunes entre 13 et 30 ans habitant, travaillant ou étudiant à Paris. Il propose des places, invitations ou tarifs réduits pour des activités culturelles (théâtre, expositions, concerts, stand-up...), sportives et de loisirs.

Le Quartier Évasion également sur les espaces Jeunesse de la Ville de Paris : quartier fibres, Paris Jeunes Vacances, Pass Jeunes, Talent 2024, DAFI citizen.
Mardi au Samedi 11h - 18h
- info@quartierjeunes.paris.fr

Quartier Conseils

Le Point d'Accès au Droit (PAD) - Jeunes accueille toutes personnes (jusqu'à 30 ans résidant en Ile-de-France avec ou sans rendez-vous). Des juristes, avocats et un délégué du Département des Droits Jeunes y reçoivent sans rendez-vous sur toute thématique: droit des étrangers, droit pénal, droit du travail...
Inscription le jour même sur place à QJ

Le Quartier Conseil pour le logement Au Quartier Jeunes (CQJ) informe, écoute et accompagne pour les démarches d'accès au logement.
Mardi au Jeudi 14h - 17h
- info@quartierjeunes.paris.fr

Quartier Solidarité

Département Solidarité des Restos du Cœur. Ouvert aux jeunes de moins de 25 ans.
Jeudi 15h - 19h
- info@restosducoeur.org

Des bénévoles et volontaires sont à votre écoute pour vous aider et vous accompagner afin de favoriser votre bien-être, votre insertion sociale et votre autonomie.
Mardi et Jeudi 14h - 17h

Quartier Partagé

De nombreux espaces de coworking sont disponibles pour venir travailler seul ou en petit groupe aux horaires d'ouverture de QJ (hors grands événements).

Café QJ

Un espace convivial est présent au rez-de-chaussée de QJ. Cafés, chocolats, jus de fruits pressés, bières et vins, de nombreux boissons et cocktails avec ou sans alcool pour accompagner des snacks et burgers. La cuisine est faite maison et sur place. Produits majoritairement d'origine française.

Mardi au Samedi 10h - 18h
Happy Hour 17h - 21h
- info@quartierjeunes.paris.fr

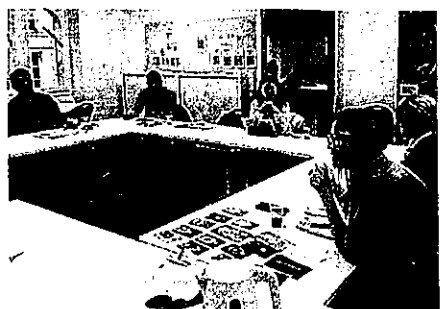


Quartier Emploi

Le Point d'Accès au Droit (PAD) assure une permanence ainsi que des ateliers thématiques pour informer et orienter sur les questions liées à la recherche d'emploi, formation, citoyenneté, santé et activités.

Le Quartier Emploi de Paris propose un suivi personnalisé avec un conseiller pour les jeunes entre 16 et 25 ans, d'origines plus scolaires et habitant à Paris (emploi, formation, santé, logement...)

Lundi au Vendredi 9h30 - 17h30
Jeudi 9h30 - 12h30
- info@quartierjeunes.paris.fr



自由民主党 富山県議会議員会 企画財務部会 海外視察（フランス）所感

日程：2025年10月25日（土）～31日（金）（現地：10月26日～29日 4日間）

10/26

【カーン平和記念博物館】

・ノルマンディーの激戦地にあるこの博物館は、当時の映像や遺品の迫力が凄まじく、歴史の重みに圧倒された。単なる戦争の記録だけでなく、市民の暮らしや冷戦までの流れを多角的に学べる展示になっており、平和の脆さを肌で感じました。悲劇を繰り返さないよう、過去をどう未来に繋げるべきかを深く考えさせられる貴重な体験だった。

10/27

【フランマルビル原子力発電所】

・最新鋭の第3世代原子炉「EPR」を視察し、フランスのエネルギー政策の最前線を体感した。特に2025年12月に100%出力に達した3号機の巨大な設備と、厳格な安全基準に基づく運用体制には深く感銘を受けた。建設の遅延という困難を糧に、技術継承と安全性の向上を追求し続ける現場の姿勢は、日本のエネルギー問題を考える上でも示唆に富むものである。脱炭素社会の実現に向けた原子力の役割を再認識する視察となった。

【モンサンミシエル湾】

・世界遺産としての美しさはもちろん、大規模な環境復元事業により「島」の姿を取り戻した歩みに感銘を受けた。自然の力を活かし、景観と生態系を守り抜く姿勢を学び、環境共生の重要性を深く再認識する視察であった。

10/28

【日本国大使館】

【ユネスコ本部】

【ユネスコ日本政府】

・発熱のため1日ホテル療養

10/29

【パリ市性的健康センター】

・オテル・ドュー内にある性的健康センターを視察し、性的健康を公衆衛生の重要課題として正面から位置づけ、誰もが年齢や立場を問わず安心して相談できる体制が整えられていた。医療・相談・教育を一体で提供する姿勢は、予防と早期対応を重視する合理的な仕組み

であり、日本の医療・行政施策にも多くの示唆を与えるものだと感じた。

【パリ市若者センター (QJ)】

・パリ市若者センターは、居場所のない若者や家出した若者、単独移民など、社会的に孤立しやすい若者を排除せずに受け止め、子どもの権利とウエルビーイングを最優先に据えた包括的支援を行っていた。仕事や住居、健康・法律相談、生活費支援、学び直しまでを一か所で提供し、イベントを通じて自然に若者を捕捉する工夫も特徴的です。孤立を最大のリスクと捉え、薬物問題や貧困、予期せぬ妊娠の連鎖を未然に防ぐ姿勢は、日本の若者支援施策にとって極めて示唆に富むものだと感じた。

ユーロ高による影響を受けての海外視察となり、視察代金の割高感ある状況。また、国際状況も混とんとし、フランスはパリのルーブル美術館に泥棒が入るなど治安状況も心配であった。そんな中での視察であったが無事、当初の視察内容を果たすことが出来ました。

一日目

① オンフルの街並み散策

港町として栄え、現在では観光地として多くの人で賑わっていました。おそらくフランス人観光客と思われる。港と古い町並みがヨーロッパの歴史を感じた。

② カン平和記念博物館および周辺の視察

第二次世界大戦における大きな分岐点であったノルマンディー上陸作戦の拠点であったカン市にある博物館。館前のエントランスには、連合国軍の国旗がはためいていました。日本関連の資料も展示されており、今後の国際平和に日本の立ち位置やプレゼンスを高めていきたいと思った。また、上陸の現地となったオマハビーチには、今なお、たくさんの米国の方が訪れるとの事であった。

二日目

① フラマンビル原子力発電所の視察および講義（EPR）

フラマンビル原発3号機は、東日本大震災以降に新設、稼働したものである。立地しているフランスのマンシュ県は、地震、津波のない場所らしいとの事。

フランスは原発大国であることから、あらゆるリスク（サイバーテロ、火災、飛行機墜落事故、人員の秘密保持および調査&配置、EDF職員・警備会社・軍隊・警察への備え等）がされている。また住民避難訓練、UPZ圏外に避難するための方策もされている事から様々な対策がされている。

講義の後、原発内も視察をさせていただきました。最新鋭の機器を目の当たりにし技術の向上や高い安全性を実感しました。

② モンサンミッシェル湾視察

ルイ・テボー・世界で最も美しい湾クラブ前会長によりモンサンミッシェル修道院を生で見学した。さすが世界遺産である。その威容に感動。

夕暮れになったが湾に浮かぶ修道院は、幻想的であった。

⑤ 世界で最も美しい湾クラブを活用した活動についての講義

ルイ・テポー前会長から

「富山湾は、行政、企業、団体で大規模でダイナミックな海岸清掃を実施されたことで、とても感激したことであります。素晴らしい特徴があり、世界に認められた価値ある湾。ぜひ、湾クラブのブランドを活用して、海岸保存の取り組みを続けて行って欲しい、また教育が大切です。学校も清掃イベントに参加してもらい、小さいうちから環境、地球温暖化対策に活用して欲しいと期待するところでもあります。」

ブルーノ・ボダート新会長 から

「今後、フランスと日本の関係発展に、私ども、世界で最も美しい湾クラブも応援していきたいと思っています。富山湾には2度訪問しています。2015年の全国海づくり大会に天皇陛下名のご招待を受けた時が1度目の訪問、2019年世界で最も美しい湾クラブの富山総会の時が2度目の訪問です。いずれの日も素晴らしい富山湾から立山連邦を望む景色には感動しました。」

三日目

① 日本国大使館表敬訪問

下川全権大使から歓迎。日本とフランスは大変良好な関係。現在、パリにはたくさん日本料理店が並んでいるとの事。富山から農産物を輸出する良いタイミングと考える。

② ユネスコ本部視察

ピカソをふくめ沢山の美術作品が展示。野口イサムの庭園は、素晴らしいものであった。

③ ユネスコ：白鳥綱重氏訪問

放生津八幡宮曳山築山行事の世界無形文化遺産登録に向けての情報交換を行う。

以上

立村 好司

1 カーン平和記念博物館

第二次世界大戦のヨーロッパでの戦局を変えたノルマンディー上陸作戦の舞台となった地に建つ、その歴史を伝承する施設は大規模で、厳かさを感じた。展示内容は、自国の歴史だけでなく、ナチスによる侵略や遠い日本の当時の情勢など多方面におよび、デジタル画像など「見せる」工夫も各所でなされており、非常に参考になった。

印象的だったのは、家族連れや子どもの来館者が多く、子どもが熱心に展示を見ていることだった。「見せる」工夫がなされていることもあるが、平和を希求する国民性が家庭、学校での教育に影響を与えているのではないかと思われた。

「和解」の精神を重視した数々の展示を行うことで、「平和」に向けた取り組みの重要性を認識する施設として、その存在意義を感じることができる施設だった。

2 フラマンビル原子力発電所

フランスは原子力発電大国であり、電力の7割以上を原子力で賄い、世界第2位の原子炉数を保有し、エネルギー自給率向上とCO2排出削減のため、原子力政策を推進している国である。

同発電所は、海に近く、寒冷な場所に立地している。地盤は頑丈な花崗岩であり、非常に安定しているとのことだったが、近年の災害状況を鑑みれば、「地盤の安定」を信用していいのか疑問が残った。ただし、東日本大震災を踏まえて安全性の基準を厳格化したとのことであり、制御室は1つでいいところ、予備制御室を3つ備え、危機に備えているとのことだった。

特徴的と感じたのは、まず、安全性を最重要視していることである。制御室を4つ持つことに加え、テロに備え、軍隊を敷地に配置していることには驚いた。軍人は必要な武器を所持し、定期的に訓練を行っているとのことであり、自然災害よりも人災（テロ）を脅威と捉えている点は、最近の不安定な世界情勢を反映しており、日本でもテロ対策も進めていく必要性を感じた。次に、地域住民を対象とした避難訓練や情報提供のための集会を頻繁に開催していることである。日本の原子力発電所も学ぶべきところが多いと感じた。

「危機管理にやりすぎということではなく、過去に学び、様々な状況を想定して備えていくことが大切である」との言葉が印象に残った。

3 「世界で最も美しい湾クラブ」の活動についての講義

講義に先立ち、世界で最も美しい湾クラブに加盟しているモンサンミッシェル湾を視察。世界遺産のモンサンミッシェル修道院から眺める湾の景色の美しさは格別で、今回の視察で最もヨーロッパに来たと実感した一時であった。修道院は今後、長期にわたる修繕期間に入るとのこと。この世界に誇れる貴重な財産をいつまでも保持してほしいと思った。

その後、デポー前会長、ポダート会長による講義。モンサンミッシェル湾を活用した地域振興策などの説明があり、非常に参考になったと同時に、観光客誘致や地域振興という点で、富山湾にはもっと活用の余地があると感じた。ポダート会長からは、立山連峰と富山湾を絡めてのトライアスロン大会の誘致などの提案があった。「寿司といえば富山」のブランディング戦略とも絡めて、地域、本県の活性化について考える、いい機会となった。

4 日本国大使館表敬訪問

特命全権大使の下川氏より、フランスの政治、経済の現状と課題について説明を受けた。フランスでは日本食、日本酒の人气が高く、かなりの店舗数があるが、まだまだ開拓の余地はあることなど、今後のフランスと日本との関係を考える上で示唆に富んだ内容だった。

近日、富山県の物産展がパリ市内で行われるとのことだが、現地でその情報が浸透しておらず、PRに課題があると感じた。

5 ユネスコ本部

ユネスコは、諸国民の教育、科学、文化の協力と交流を通じて、国際平和と人類の福祉の促進を目的とした国際連合の専門機関である。名称は知られているが、その本部を視察できたのは幸運であった。敷地内を案内していただいたが、国際平和の促進を目的としているだけあり、日本庭園やピカソの壁画など、各国の文化を取り入れた空間が創出されていた。

ユネスコ憲章の前文に「戦争は人の心の中で生れるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない。」とあるが、現在の世界情勢を見れば、ウクライナなど各地で紛争が相次ぎ、アメリカがユネスコから脱退するなど、極めて不透明な状況にある。こうした中、平和教育や科学・文化交流を通じて各国が互いに尊重しあうことが必要であり、ユネスコが担う役割は極めて重要であると認識した。

6 ユネスコ日本政府代表部

ユネスコといえば「世界遺産登録」ということで、その件に関する講義、質疑応答が主となった。

印象的だったのは、本県では、『立山砂防』を「文化遺産」としてのPRに傾注しているが、「産業遺産」としても十分可能なポテンシャルを持っており、そういったアプローチも検討されてはということだった。今後の取組みに活かしたい。また、『富山湾』については、ジオパークという観点を含め、目指すなら「自然遺産」という方向性になるだろうということであった。

デジタルデバイドやヘイトスピーチなどの諸課題に関し、本部から加盟国に対して勧告を発出したところであり、今後、履行確認を行っていくことになるが、イデオロギーや宗教が絡み合い、強制はできないので困難が予想されること。ユネスコの機関決定は多数決ではなく、194の加盟国の合意形成が基本であり、今後も努力を続けていくとのことであった。

7 パリ市性の健康センター

市内に多数あるセンターの一つで、「誰でも受け付ける病院」として病院のワンフロアを使用している市の公的機関である。受付で話を聞いて、状況に応じた専門家（医）の部屋につなぐ。こうした「無料の入口」を設け、福祉につなぐ方が、犯罪や更なる貧困の支援にかかるコストを抑えられるといった考え方が根底にある。

行政をはじめ、縦割りの組織が多い日本に比べ、画期的であると思った。すべて真似ることは現実的ではないが、性に悩む人々を救済する、人を大切にするとといった観点を重視するフランスの考え方、その取組みに学ぶことは多い。

8 パリ市若者センター

子どもの孤立は最大のリスクという考えのもと、家出、移民、居場所のない若者などが、居場所の確保やイベント参加などを目的に来所できるようにした施設。ただ受け入れるだけでなく、健康相談、住居や仕事の提供（斡旋）、資格取得支援などを行っている。

当日は、実際に多くの若者が施設内でそれぞれの時間を過ごしていた。同行してくださったパリ市職員の方が言うておられたが、「性の健康センター」よりも入りやすい、ハードルが低い、そしてこのセンターは「入口」であり、センターを支える次の施設として、民間の様々な施設が用意されているとのことだった。

専門職だけでなく、元当事者だった若者をスタッフとして採用するなど、行き場のない若者に寄り添った運営がなされていることが感じられた。

9 総括

今回の視察では郊外にも足を運んだことからスケジュールがタイトで、朝、まだ暗い時間帯に出発することもあったが、移動中の車窓の眺めから、「農業大国」の風情も垣間見ることができた。地震が少ない国とあってか、地方も都市部も古い建物が連なっている所が多く、美しい景観が保たれていた。

多くの現地の方とお会いしたが、強い愛国心と日本に対する友好的な感情を感じ取れた。最終日に訪ねた日本食の「レストラン ZEN」でフランス人が次々と入店する様子を見て、食を通じた交流が両国の更なる友好親善の促進に資するのではないかと思った。今後のフランスと日本、富山県との交流拡大に大いなる可能性を感じた。

今後、議員活動を行っていく上で参考となることが多くあり、有意義な視察であった。